

原市場聖書教会

NO. 745

週 報

年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 7. 14

主 日 礼 拝

2019年 7月 14日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：勝山幸子姉 受付：関久美子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：本多祐子姉

賛	美	「イエスが愛したように」	—	同
祈	り		司 会	者
今月の賛美		「ゆるがない岩」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	聖歌118番「神の賜う愛」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			本多祐子姉	
賛	美	讃美歌285番「主よ、み手もて」	—	同
聖書朗読		マタイ26章17節～30節	司 会	者
説	教	「裏切り者を知っていたイエス様」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	讃美歌338番「いともよきものを」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●礼拝後昼食会があります。
大人（中学生以上）200円
子供（小学生）100円
初めての方、乳幼児無料です。



「裏切り者を知っていたイエス様」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ26章17節～30節

17, さて、種なしパンの祭りの最初の日に、弟子たちがイエスのところに来て言った。「過越の食事をなさるのに、どこに用意をしましょうか。」

18, イエスは言われた。「都に入り、これこれの人のところに行って言いなさい。『わたしの時が近づいた。あなたのところで弟子たちと一緒に過越を祝いたい、と先生が言っております。』」

19, 弟子たちはイエスが命じられたとおりにして、過越の用意をした。

20, 夕方になって、イエスは十二人と一緒に食卓に着かれた。

21, 皆が食事をしているとき、イエスは言われた。「まことに、あなたがたに言います。あなたがたのうち一人がわたしを裏切ります。」

22, 弟子たちはたいへん悲しんで、一人ひとりイエスに「主よ、まさか私ではないでしょう」と言い始めた。

23, イエスは答えられた。「わたしと一緒に手を鉢に浸した者がわたしを裏切ります。」

24, 人の子は、自分について書かれているとおりに去って行きます。しかし、人の子を裏切るその人はわざわざいす。そういう人は、生まれて来なければよかったのです。」

25, すると、イエスを裏切ろうとしていたユダが「先生、まさか私ではないでしょう」と言った。イエスは彼に「いや、そうだ」と言われた。

26, また、一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、神をほめたたえてこれを裂き、弟子たちに与えて言われた。「取って食べなさい。これはわたしのからだです。」

27, また、杯を取り、感謝の祈りをささげた後、こう言って彼らにお与えになった。「みな、この杯から飲みなさい。」

28, これは多くの人のために、罪の赦しのために流される、わたしの契約の血です。

29, わたしはあなたがたに言います。今から後、わたしの父の御国であなたがたと新しく飲むその日まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは決してありません。」

30, そして、彼らは賛美の歌を歌ってからオリーブ山へ出かけた。

今月の賛美

ゆるがない岩

作詞・作曲 Samuelle

♩ = 65

Vocal

め の ま え が い ま く ら く

て も た だ あ な た を し ん じ ま

す こ こ ろ の な が が つ ら く

て も た だ あ な た を も と め ま

す あ な た は ひ か り と な り わ た し

に き ぼ う く れ る あ な た は と こ し え に

か わ ら な い ゆ る が な い い わ

目の前が 今 暗くても
ただ あなたを 信じます

心の中が 辛(つら)くても
ただ あなたを 求めます

あなたは 光となり
私に 希望くれる
あなたは とこしえに
変わらない ゆるがない岩

涙が溢(あふ)れ 挫(くじ)けても
ただ あなたを 讃(たた)えます

歩き疲れて 倒れても
ただ あなたに 頼ります

あなたは 光となり
私に 希望くれる
あなたは とこしえに
変わらない ゆるがない岩

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2019年7月9日御言葉

ヨハネの手紙 第一 1章 8～10節

8 もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。

9 もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

10 もし罪を犯したことがないと言うなら、私たちは神を偽り者とすることになり、私たちのうちに神のことはありません。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●完璧な人間はこの世には存在しません。どんなに良い人でも、外側に表現しないで、心の中で、人をねたんだり、人を裁いたりする思いが、心の奥底に現れることがあると思います。だれもが、心の中で黒い自分と葛藤することはあるはずなのです。ですから、私たちは、「罪を知り、罪を認め、悔い改める事」がとても大切なのです。

しかし、自分の弱さや、失敗、罪を告白することが難しいのが現実ではないでしょうか？それは、自分が素直に罪を認めた時に、人から許してもらえる保証、馬鹿にされない保証がないからかもしれません。また、正直に告白した結果、責められたり、関係が切れてしまうのではないかと、という恐れが心にあるからかもしれません。結果、自分の弱さを正直に「祈ってほしい」「助けてほしい」と、告白することが難しくなるのかもしれません。

神様は決して裏切らない方です。神様は私たちの心の叫びを一番に理解して下さいます。そして、弱さや罪を正直に認めて、それを告白するなら、9節にあるように「神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。」とあるのです。このことを信じて歩む者でありたいです。神様の前に罪を悔い改めるならば、神様は赦して下さいます。私たちに大切なことは、自分の力では解決できない罪があることを認め、神様に祈り告白することなのです。しかし、神様の前に、罪は犯していません。というのであれば、神様の力は私たちの心の内側に働くことはできないのです。私たちが自分の罪を認めなければ、真実な神様を偽りとし、罪ある自分を正当化するというとんでもない罪をさらに冒すことになるのです。そのような状況では、神様は私たちを救いたくても救いようがなくなるのです。そうならないように、日々自己中心になっていないか御言葉から確認し、罪が見つかったときには素直に悔い改める者でありたいです。

そして、赦された者として、隣人に愛を注ぎ赦すことのできる者でありたいですね。では、今日の一日も守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆飯能日高市民クリスマスコンサート運営のための献金箱を今年もご用意しました。

今年も12月までの目標献金額は2万円です。皆様のお祈りとご協力お願いいたします。

☆夏期感謝献金の封筒のご用意ができました。神様に夏季まで守られた感謝を献金をもって表しましょう。

☆教会員の皆さまへ、祈りのネットワークが同盟教団より届きました。

週報ボックスに配布済みです。一冊 200 円となります。会計の本多こずえ姉へお支払いお願いいたします。

7月の誕生日

7月30日 中島秀雄兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・7月16日 (火) PTA 運営委員会

(場所：原市場小学校)

・7月18日 (木) NPO 法人あまやどり

(場所：高麗聖書教会)

本日午後の予定

☆礼拝後、昼食会があります。お時間のある方お残り下さい。

次週 (7月21日<日>)

司 会：若村和仁師

聖 書：マタイ26章31節～46節

説 教：「苦しみを味わったイエス様」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：「その日全世界が」 今月の賛美「ゆるがない岩」

聖歌298、聖歌400、聖歌179、聖歌383

受 付：本多祐子姉 献金感謝祈祷：関久美子姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
7月7日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	7人			
	礼 拝	7人	7人	13人	27人
	夕 礼 拝		お休みでした。		
7月3日(水)	祈 禱 会		1人	3人	4人

集会案内

7月16日(火) こひつじタイム(子育ての学び) 会費300円 10:30～14:00

7月17日(水) 祈り会 10:30～12:00

7月21日(日) ハレルヤキッズ 9:30～10:15

礼 拝 10:30～12:00

夕 拝 17:00～18:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

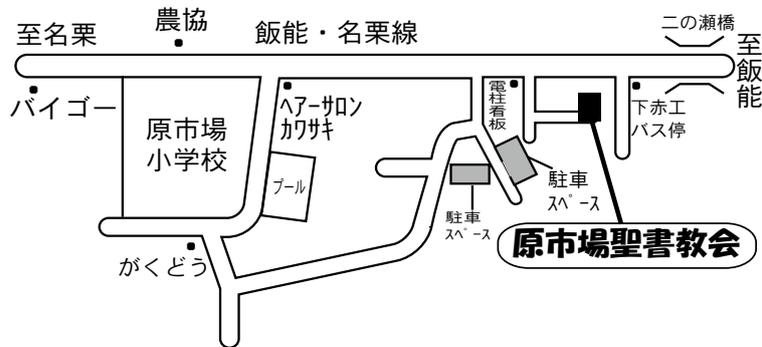
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁